



統合準備委員会だより

最終号

～五稜中・大川中・桐花中・統合準備委員会～

この「統合準備委員会だより」は、統合校開校に向けての取組状況を保護者や地域の皆様にお知らせするために発行するものです。

第 11 回統合準備委員会を開催しました

平成 27 年 12 月 17 日（木）午後 6 時 30 分から桐花中学校で、第 11 回統合準備委員会を開催しました。

はじめに、委員長よりコミュニティ・スクールについての報告があり、議事では、各部より進捗状況報告およびまとめについて、そして五稜郭中学校の概要について、協議を行いました。

なお、統合準備委員会で検討事項が全て終了したことから、今回の会議で委員会の活動は終了となりました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

先に新聞報道にもありましたように、平成 28 年 4 月より、五稜郭中学校では「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入が検討されています。

コミュニティ・スクールとは、地域の皆さんや保護者の皆さんで「学校運営協議会」を組織し、学校運営方針に関することなどを話し合い、地域とともにある学校づくりを進めていこうという制度です。

今回の統合で校区が広がりますが、これまで以上の地域・保護者・学校のつながりをもって、よりよい教育環境づくりに取り組んでいきたいと思えます。

五稜郭中学校の概要について

生徒数： 約 580 名

学級数： 各学年 5 クラス、特別支援学級 5 クラス（見込）

教職員数： 校長 1 名、教頭 1 名、主幹教諭 1 名、教諭 32 名、
養護教諭 1 名、栄養教諭 1 名、事務職員 1 名

計 38 名

部活動： 五稜・大川・桐花 3 校の既存の部活動はそのまま存続し、その他 1～2 の部活動を新設する予定。【3 校の既存の部活動：野球、サッカー、ソフトテニス（男女）、バスケットボール（男女）、卓球（男女）、バドミントン（男女）、音楽部（吹奏楽部）、美術部、パソコン部】

制服について

生徒指導部会より新しい制服のボタンとエンブレムが決定したことが報告され、また女子のスラックスが、上着と同じ色のものからスカートと同じチェックの生地へと変更となりました。



ボタン



エンブレム



女子スラックス

★五稜郭中学校開校に向けての詳細は、先にご案内しました保護者説明会（平成 28 年 2 月 2 日開催）にて説明をさせていただきます。ぜひご参加ください。

「ごあいさつ」

統合準備委員会委員長

風間 和夫

平成 24 年 3 月に函館市立小・中学校再編計画が示され、第 2 グループに属する五稜・大川・桐花中の三校が統合校一番手に決定しました。それを受けて三校から教員、PTA、学校評議員の代表が集まり 21 名構成で、26 年 5 月に第 1 回統合準備委員会を開催しました。以降 27 年 12 月まで計 11 回に渡り準備委員会を開催させていただきました。

準備委員会はもとより下部組織である各部会も活発に行われました。難儀が予想された校名検討も総務部会で何回も審議を重ねた結果、準備委員会では『五稜郭中学校』を第一候補として全員一致で可決できたことも心強く感じた一つです。

三校統合という未知の出来事を手探りながらも常に前向きにとらえ尽力された委員各位に心よりお礼を申し上げます。さらには地域や保護者の方々からご理解ご支援があったからこそスムーズに統合準備を推進することができました。重ねて感謝申し上げます。

残りわずかですが五稜郭中学校開校に向けて地域と共に歩む学校づくりに努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



発行：五稜中，大川中，桐花中統合準備委員会

（事務局）函館市立桐花中学校 Ⅸ：41-1332

※この「統合準備委員会だより」は市教委HPにも掲載されています。

<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014052100043/>